

ご挨拶

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、私ども関西学院大学におきまして、国際会計研究学会第33回研究大会を開催させていただくことになり、大変光栄に存じております。

成長戦略である「日本再興戦略」は、IFRSの任意適用企業の拡大促進を謳ってきました。最新の戦略のもとでは、新たに講ずべき具体的施策として、会計基準・監査基準の更なる品質向上・信頼性確保に向けて、IFRSの任意適用企業の拡大促進とともに、IFRSに関する国際的な意見発信の強化（IFRS策定への日本の発言力の確保）などを図る取組みを進めています。

こうした動向を受けて、本研究大会は「日本の会計観とIFRS開発・教育」を統一論題のテーマとして掲げました。学界と基準設定主体を代表する先生方により報告をいただき、活発な討論が展開されるものと期待しております。

また、本研究大会では記念講演を設けました。IASBに対する日本の意見発信にとどまらず、日本を含むアジア・オセアニア地域からの意見発信も重要であるとの認識から、アジア・オセアニア基準設定主体グループ(AOSSG)議長による、IFRS開発に関するAOSSGの戦略と役割について講演いただきます。

さらに、研究グループの成果報告に加えて、英語での報告希望者の要望にお応えし、テーマも多岐にわたる自由論題報告となっております。韓国セッションは、韓国国際会計学会との交流に基づくもので、IFRSの強制適用から5年が経過した韓国での実証研究成果を報告いただく予定です。

ご多用中とは存じますが、また、残暑厳しい折の研究大会の開催となりますが、多数の皆様の参加を心よりお待ち申し上げます。

2016年7月吉日

国際会計研究学会 第33回研究大会 準備委員会

委員長：杉本徳栄

委員：梶浦昭友・桜井久勝・小菅正伸・井上達男・林 隆敏・
阪 智香・菅原 智・一高龍司・木本圭一・王 昱・
児島幸治・上田耕治・山地範明・中島稔哲

顧問：増谷裕久・石田三郎・平松一夫

第33回研究大会プログラム

2016年8月26日(金)

会場：大阪梅田キャンパス

学会賞審査委員会 14:30～15:30 1407教室
理事会 15:30～17:30 1406教室

第1日目 8月27日(土)

会場：西宮上ヶ原キャンパス

参加者受付 12:30～17:00 B号館1階エントランス
会員控室(8月27日・28日) B号館1階102教室
会員総会 13:00～14:15 B号館1階101教室
研究グループ報告 14:30～16:20 B号館1階101教室

司会 上野 清貴(中央大学)

第1報告 主査 小西 範幸(青山学院大学)
「営利・非営利組織の財務報告モデルの研究」(中間報告)

第2報告 主査 岩崎 勇(九州大学)
「IFRSの概念フレームワークについて」(最終報告)

記念講演 16:35～17:35 B号館1階101教室

司会 山田 辰己(有限責任あずさ監査法人)

講師 Jee In Jang(張志仁)

(Chair of Asian-Oceanian Standard-Setters Group,
President of Korean Accounting Institute / Chair of
Korean Accounting Standard Board)

演題 「Development and Application of IFRS in Asia-Oceania
Region: Strategy and Role of AOSSG」

懇親会 18:00～20:00

会場 関西学院会館レセプションホール

第2日目 8月28日(日)

会場：西宮上ヶ原キャンパス

参加者受付 9:00～16:00 B号館1階エントランス
自由論題報告 9:20～11:55

第1会場 C号館1階102教室

司会 角ヶ谷 典幸(名古屋大学)

第1報告 近藤 汐美(愛知学泉大学) 10:00～10:35
「会計システムにおける財務情報の位置づけ—社会学的検討を基
にして—」

第2報告 佐藤 恵(千葉経済大学) 10:40～11:15

「使用権モデルの会計処理にみるリース取引の捉え方」

第3報告 真田 正次(就実大学) 11:20～11:55

「原則主義会計基準の指標化の方法—Mergenthaler論文を中心と
して—」

第2会場 C号館2階202教室

司会 浦崎 直浩(近畿大学)

第1報告 仲伯維(亜細亜大学) 9:20～9:55

「中国における資本剰余金の研究」

第2報告 苗馨允(宇部工業高等専門学校) 10:00～10:35

「中国において会計環境が公正価値の適用に与える影響の分析」

司会 藤田 晶子(明治学院大学)

第3報告 曾場 七恵(名古屋学院大学) 10:40～11:15

「フランスにおける公会計制度の動向—国の改革LOLFを中心—」

第4報告 Clemence Garcia(学習院大学) 11:20～11:55

「Accounting for Goodwill in France: A Case Study of
Institutional Cross-complementarity」

第3会場(院生2報告を含む) C号館2階203教室

司会 川村 義則(早稲田大学)

第1報告 顧俊堅(名古屋大学大学院)・仙場 胡丹(名古屋大学)
9:20～9:55

「The Portfolio of Foreign Direct Investment and Corporate Tax
Avoidance of Japanese Multinational Firms」

第2報告 五十川 陽(中央大学大学院) 10:00～10:35

「企業にとっての価値概念から見るカレント・コスト会計の現代的
意義」

司会 伊豫田 隆俊(甲南大学)

第3報告 小野 正芳(千葉経済大学) 10:40～11:15

「現行制度下における利益の特質—複数概念の共存の可能性—」

第4報告 山口 峰男(PwCあらた基礎研究所) 11:20～11:55

「情報技術の発展をめぐって、公認会計士の魅力と監査のあり方を
考える—データアナリティクスの新潮流と財務諸表監査—」

第4会場(韓国セッション) C号館2階204教室

司会 山地 範明(関西学院大学)

第1報告 Hyo Jin KIM(Jeonju University) 10:00～10:35

「Relative Information Usefulness between IFRS Net Income
and Regulatory Non-GAAP Income in the Korean Banking
Industry」

第2報告 Jae Gyung JUNG (Tongmyong University) 10:40~11:15

「Liquidity, Information Asymmetry and the Role of IFRS: In Case of Korea」

第5会場 (院生セッション)

C号館2階205教室

司会 奥三野 禎倫 (神戸大学)

第1報告 井上 眞一 (大阪府立大学大学院) 9:20~9:55

「ストック・オプション会計における国際修正基準の影響」

第2報告 玉川 絵美 (関西学院大学大学院) 10:00~10:35

「包括的ビジネス報告モデルにおける公正価値—情報の質的特性に係る概念フレームワーク・プロジェクトとの関連性を踏まえて—」

司会 尹志煌 (青山学院大学)

第3報告 SULAIMAN Khaled (中央大学大学院) 10:40~11:15

「イスラーム金融機関の会計基準—国際会計基準の観点から—」

第4報告 金鐘勲 (一橋大学大学院) 11:20~11:55

「K-IFRS を自発的に適用した韓国企業の特徴」

昼食・会員控室

B号館1階102教室

統一論題報告・討論 13:00~17:30 B号館1階101教室

「日本の会計観とIFRS 開発・教育」

座長 平松 一夫 (関西学院大学)

座長挨拶 13:00~13:05

第1報告 薄井 彰 (早稲田大学) 13:05~13:35

「戦後日本の会計制度と資本市場」

第2報告 西川 郁生 (慶應義塾大学) 13:40~14:10

「ASBJ と日本の会計観」

<休憩 15分>

第3報告 篤地 隆継 (国際会計基準審議会) 14:25~14:55

「IASB の最新動向—日本の重要関心事項に関する論点と今後の審議の見通しについて—」

第4報告 竹村 光広 (IFRS 財団アジア・オセアニアオフィス) 15:00~15:30

「日本におけるIFRS教育・研修の重要性について」

<休憩 30分>

討論会 16:00~17:30

(以上、敬称略)

参加登録手続き

(1) 本研究大会に参加される方は、同封の郵便振替用紙に所定の事項をご記入のうえ、**8月16日(火)まで**にお振込みくださいますようお願い申し上げます。研究大会・懇親会へのご参加は、お振込みの手続きをもって参加申し込みとさせていただきます。

○参加費 4,000円 (非会員は5,000円)

○懇親会費 5,000円

(注) 当日支払いの場合は、それぞれ1,000円アップとなります。

○お弁当 (8月28日(日)) 1,000円 (事前申し込みのみ)

口座番号: 00910-6-236168

口座名称: 国際会計研究学会第33回大会準備委員会

(注) 口座名称は字数の都合で「第33回大会」としてあります。

(2) 第2日目(8月28日(日))は本学学生会館休館日です。大学周辺の店舗も限られており、お弁当の予約・販売をいたします。

(3) 参加費・懇親会費の領収書につきましては、郵便局での「郵便振替払込受領証」をもって代えさせていただきます。

当日は、念のため、「郵便振替払込受領証」(またはその写し)をご持参ください。なお、お振込みいただきました金額につきましては、払い戻しをいたしませんのでご了承ください。

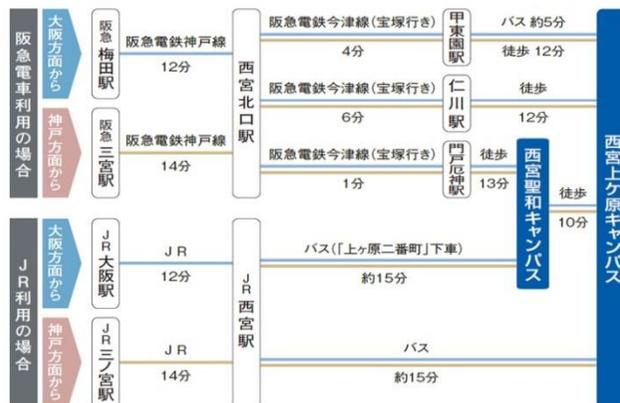
(4) 大会会場へのお車でのご来場はご遠慮ください。

CPE 単位認定のご案内

本研究大会に参加される日本公認会計士協会会員の方には、CPEの単位が認定される予定です(現在申請中)。学会ホームページで確認のうえ、当日、会場受付にて所定の手続きをお済ませください。

会場のご案内

アクセス方法



(別紙のアクセスマップと西宮上ヶ原キャンパスマップもご参照ください。)

国際会計研究学会 第33回研究大会

Japanese Association for International Accounting Studies
33rd Annual Conference

2016年8月26日(金)

27日(土)・28日(日)

関西学院大学

統一論題

「日本の会計観とIFRS 開発・教育」



国際会計研究学会 第33回研究大会
大会準備委員会

事務局

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学大学院経営戦略研究科 杉本徳栄研究室気付

TEL: 0798-54-6385 / FAX: 0798-54-6581

E-mail: jaias2016@kwansei.ac.jp

2016年7月22日

国際会計研究学会第33回研究大会
CPE 認定研修承認についてのお知らせ

国際会計研究学会 第33回研究大会 準備委員会
委員長 杉本 徳栄

日本公認会計士協会より国際会計研究学会第33回研究大会について、次のとおり CPE 認定研修としてご承認いただきましたので、お知らせいたします。

開催日	時間	内容	単位	研修コード
平成28年8月27日	14:30~16:20	研究グループ報告	2	2103
	16:35~17:35	記念講演	1	
平成28年8月28日	9:20~11:55 (講座間時間含む)	自由論題報告	2	
	13:00~17:30 (休憩45分含む)	統一論題	4	

本研究大会に参加される日本公認会計士協会会員の方は、CPE の単位が認定されますので、当日、会場受付にて所定の手続をお済ませください。

以上